

令和7年度前期 学校職員アンケート集計結果

4:そう思う 3:どちらかというと思う 2:どちらかというと思わない 1:そう思わない

領域		評価の観点	前期
確かな学力の定着	1	「学習者主体の授業(一単位時間の授業の充実)」の実践がなされた。(こだわりの視点, 主体的学習, 学習のしつけ, 対話活動, 問題解決的な学習 等)	2.8
	2	当該学年の基礎・基本の確実な定着(演習問題の活用, 単元テスト85%以上, 諸学力検査全員全教科県平均以上)がなされた。	2.8
	3	ICT機器の効果的活用(タブレット, デジタル教科書等)がなされた。	3.5
	4	家庭学習の内容の工夫と充実(授業と家庭学習の連動, 個別課題・共通課題)がなされた。	3.0
思いやりの心の育成	5	全教育活動で人権の視点に立った指導(居場所づくり・絆づくり, 自己肯定感の向上)がなされた。	3.7
	6	道徳教育の充実(「考え・議論する道徳」の実践)がなされた。	3.0
	7	望ましい読書週間の形成(読書の質・量の向上, 読書旬間の活用)がなされた。	3.0
	8	いじめ, 不登校, 問題行動等の未然防止と適切な対応(アンケートの実施, 情報の共有化と共通実践, 計画的な教育相談 等)がなされた。	3.7
	9	ボランティア教育の推進(ボランティアカードの活用 等)がなされた。	2.8
体力向上と健康・安全教育の充実	10	主体的な体力づくりの取組(「一校一運動」, 「チャレンジかごしま」)がなされた。	3.2
	11	望ましい健康習慣の確立(早寝・早起き・朝ご飯, う歯治療率100%への取組)がなされた。	3.0
	12	自分の命は自分で守れる子供の育成(実効性のある避難訓練, 危険予測・危険回避能力 等)がなされた。	3.3
	13	食に関する指導の充実にむけた取組(栄養教諭との連携, 給食指導の充実 等)がなされた。	3.2
特色ある教育の推進	14	積極的な情報発信(新聞・テレビ等マスコミへの情報提供, 各種たより, ブログ等)がなされた。	3.9
	15	「なりたい自分になる」キャリア教育の推進(キャリアパスポート活用, 自然・生活環境・地域人材・校区内施設を生かした体験活動 等)がなされた。	3.3
	16	新聞投稿・作文・絵画等コンクールへの積極的な応募がなされた。	3.3
職員の資質向上	17	服務規律の厳正確保(個人の意識向上・不祥事防止強調月間・個別服務指導強化期間等)がなされた。	4.0
	18	業務改善の推進(超過勤務月30時間未満, 業務内容の簡素化・効率化・協力体制の構築 等)がなされた。	3.5
	19	校内研究の組織的推進(個別最適な学び, ICT活用, 少人数指導の工夫)がなされた。	3.0
	20	校外研修や研究公開等への積極的参加と報告による学校への還元がなされた。	3.5
	21	個人研究テーマの設定・実践がなされた。	3.0

令和7年度前期 保護者アンケート集計結果

4:そう思う 3:どちらかというと思う 2:どちらかというと思わない 1:そう思わない

評価の観点			前期
学校評価	1	学校は, 教育方針や課題を分かりやすく伝えている。	3.3
	2	学校は, 授業参観等, 学校や子どもの状況を知る機会を設けている。	3.3
	3	学校は, 家庭との連絡や情報提供を積極的に行っている。	3.2
	4	学校は, 質問・意見・要望等をよく聞き, 誠実に対応している。	3.3
	5	学校は, 電話や来校時の接待マナー等がよく, 話しやすい。	3.5
	6	学校は, 地域・PTA行事への参加をはじめ地域・保護者とよく交流している。	3.5
	7	学校は, 環境が整備され, 安心・安全・快適な学習環境である。	3.8
	8	学校は, 子供を理解しようと努め, 一人一人を大切に指導している。	3.7
	9	学校は, 子供たちの学力向上に積極的に取り組んでいる。	3.5
	10	学校は, 子供の努力や学力を適正に評価し, 指導している。	3.5
	11	学校は, 子供の体力づくりに積極的に取り組んでいる。	3.3
	12	学校は, 特色ある学校づくりに取り組んでいる。	3.3
子供評価	13	子供は, 学校生活を楽しんでいる。	3.7
	14	子供は, 宿題や家庭学習に自ら取り組んでいる。	2.7
	15	子供は, 早寝・早起きをし, 十分な睡眠をとっている。	3.3
	16	子供は, 朝ご飯をしっかり食べて登校している。	3.3
	17	子供は, 前日に準備を行い, 学習用具等を忘れることが少ない。	2.3
自己評価	18	子供とよく会話し, ふれあいを大切にしている。	3.2
	19	PTA活動や地域行事に積極的に参加している。	3.3
	20	携帯電話, スマートフォン, ゲーム機などのインターネットに繋がる機器を使用する時間(小学生は20時以降は使わせない)を守らせている。	2.5
	21	親子読書の日(毎月23日)にきちんと取り組んでいる。	2.8

令和7年度前期 子供アンケート集計結果

4 そう思う 3 どちらかというと思う 2 どちらかというと思わない 1 そう思わない

評価の観点			平均
学習 (がくしゅう)	1	がっこうでのがくしゅうはたのしくてわかった。	3.7
	2	じゅぎょうのチャイムが鳴るまでに、がくしゅう 道具の準備をしておくことができた。	3.7
	3	じゅぎょう中、せんせいや友達ちの話をしっかり聞くことができた。	3.5
	4	はっぴようする時は、聞いているひとの方を向き、わかりやすくはなすことができた。	3.4
	5	タブレットのつかいかたがわかり、じゅぎょうでたくさん使うことができた。	3.9
	6	しゅくだいや家でのがくしゅうはきちんとできた。	3.4
生活 (せいかつ)	7	まいにちがっこうへ行くのはたのしかった。	3.7
	8	げんきよくあいさつや返事ができた。	3.3
	9	がっこうのみんなとなかよくし、友達ちををいじめなかった。	3.7
	10	ひとに対する言葉づかいに気を付けた。(ふわふわ言葉が使えた。)	3.4
	11	としよしつ ほんをたくさんかりて、すすんでどくしょに取り組んだ。	3.5
	12	そうじ じかんいっぱい いっしょうけんめい できた。	3.7
	13	つかったものは、きちんとあとしまつをすることができた。	3.8
	14	すすんであさ うんどうやボランティア活動にさんかした。	3.0
保健 (ほけん)	15	いいんかいや係、とうばんなど自分の仕事をいっしょうけんめいした。	3.6
	16	げんきよくうんどうしたりあそんだりして、からだをいっぱいうごかした。	3.5
	17	ろうかやかいだん あんぜん ある廊下や階段は安全に歩くことができた。	3.6
	18	てあら 手洗い・うがいや、つめ切りをし、ハンカチやティッシュをいつも持つように気を付けた。	3.5
	19	はやね・はやき きをし、じゅうぶん すいみん 十分な睡眠がとれた。	2.9
	20	あさごはんをしっかりと食べてとうこうした。	4.0
	21	しょくご 食後は、ていねいに はみが 磨いた。	3.6
	22	すきらいをへ 減らそうとし、マナーに気を付けながらきゅうしょく た 給食を食べた。	3.8
保健 (ほけん)	23	携帯電話、スマートフォン、ゲーム機などのインターネットに繋がる機器を使用する時間(小学生は20時以降は使わない)を守った。	3.1